

特定非営利活動法人イマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20 Tel 0547-34-3370 Fax 0547-34-3371



## イマジン通信

Vol.64



## 笑顔がイイね♪

暑い日が続きますね。支援でバスに乗った時のお話です。

バスの中は冷房が効いていて快適です♪利用者さんと一緒に“ほっ”と一息します。若い女性の運転手が緊張気味でルームミラーで車内をチラチラと気配りしながら運転していました。慣れない感じが初々しく♪一生懸命さが表情からも運転からも伝わってきます。

前から大きなバスが走ってきました。熟練のオジサン運転手が手をあげて挨拶をしていきます。温かく若い運転手を愛しむように“笑顔”で♪、若い女性の運転手も本当に嬉しそうに、少し恥ずかしそうに“笑顔”で挨拶を返しているのがルームミラーから見てとれました。「ああ、良い関係で仕事ができる職場なんだなあ♪」と思いました。

若い女性運転手は、オジサン運転手のバスとすれ違った後、サッと仕事モードの表情に切り替わり、また、チラチラと社内を気配りしながらバスを走らせます。「きっと仕事をしていて充実しているな」と感じた後、停まった停留所から別の利用者さんとヘルパーが乗車して来ました。“笑顔”で声かけするヘルパー、“笑顔”で応える利用者さん。「ああ、ここにも“笑顔”があるなあ」と“ほっ”としました。そして、駅に着き、バスを降りる時、若い女性の運転手が「ありがとうございました♪」と“笑顔”で声をかけてくれ、利用者さんもヘルパーもみんなが“笑顔”で応えます♪ 駅には、また、別の利用者さんとヘルパーが居て、ヘルパー同士も声を掛け合い、利用者さんにも声を掛け合い、その顔には“笑顔”がありました。暑い日差しの中、みんなの笑顔に“ほっ”と温くなりました。イマジンの支援に笑顔がイッパイで「イイねえ♪」と思う夏の日でした。(担当 澤島)



## 小林壮介君 陶芸作品展を開催しました！

6月14日(土)、15日(日)に島田市の地域交流センター歩歩路にて『小林壮介君陶芸作品展』を開催しました。早いもので第4回目となります！！

今回の開催にあたっては、たくさんの方々から協力していただきました。本当にありがとうございました。

壮介君が通っている陶芸教室の菅原先生。お忙しい中、開催2日前の木曜日から準備してくださり、当日も沢山の作品を搬入していただきました。気さくで優しい先生ですが、天皇陛下に献上する牧之原茶を入れる茶壺を作った、すごい先生なのです。先生、本当に助かりましたm(\_)\_m

放課後等デイサービス「この指とまれ」のみんなは、作品の下に敷くテーブルクロスを装飾してくれました。絵の具をつけた手のひらを真っ白な布に押し付け、楽しそうでした♪実際に展示してみると作品の世界感を広げてくれるのに効果バツグンでした。

そして、放課後等デイサービス「この指とまれ」と生活介護「風のこえ」「雲のことば」のみんなが動物の絵を描いてくれました。会場の壁に飾らせていただきました。作品展をより賑やかに演出してくれました。みんな、ありがとう♪

展示会のポスターを掲示していただいた46ヶ所の店舗・施設等の方々にも大変お世話になりました。「ポスター見たよ♪」とたくさんの方から言っていただきました。本当にありがとうございました。協力していただいた店舗・施設には、ささやかながら壮介君の作品をプレゼントさせていただきました。来店時に、店舗・施設のどこかで壮介君の動物たちを見かけることがあると思います♪皆さんも探してみてくださいね♪

沢山の方に来場していただき、静岡新聞や中日新聞にも紹介していただきました。今回の作品展がきっかけになったのか、いろんなところから声をかけて頂いており、11/8(土)から来年1/12(月)まで、島田市博物館で“アートオブハート”というタイトルの障害者アート作品展への出品が決まっており、来年1月から島田市商店街で開催されるアートフェスティバルにも出品依頼がきています。

次回は、10/25(土)、26(日)の10:00~16:00



で場所は同じ島田市地域交流センター歩歩路の第4会議室で『第5回 小林壮介君陶芸作品展』を開催しますので、是非、彼が創造する動物たちの世界にふれてみて下さいね！お待ちしております♪(担当 平口)



## つつい雨やどりの生活 ⑳

暑い暑い夏がやって来ました。ちょっぴり夏風邪にかかった方もいましたが、皆さん元気に生活されています。休日には「暑いねえ。」と言いながらプールや映画、お祭り、イベント、散歩などに出掛け、ちょっぴり焼けた笑顔で「ただいまー!!」と元気に帰ってきます。皆さんの元気いっぱいの「ただいま!」を聞く度に、「帰ってきたな♪」とほっこりした気分させてもらっています。

さて、突然ですが、皆さんは『眠れない夜』を過ごした事がありますか? 「明日の遠足が楽しみで眠れない!」「悩み事があって眠れない…。」そんな事もありますよね。つつい雨やどりに入居されている方、ショートステイを利用してくださる方にも、時々そんな『眠れぬ夜』を過ごされる方がいらっしゃいます。

ショートステイの方の場合、慣れない場所での宿泊のため、落ち着かないなあとといった感じで眠れないことが多い様です。しかし、世話人が寄り添ったり、宿泊の経験を重ねていくことで、多くの方は自然と眠れるようになります。また、生活の流れを自宅と同じにしたり、帰宅までの流れを分かりやすく示したり…と、安心して宿泊が出来るような環境作りも行なうようにしています。そのため、利用し始めた当初は1時間しか眠れなかった方が、繰り返す事で家と同じように眠れるようになった。いつも世話人と一緒に寝ていた方が、1人でも眠れるようになった。など、嬉しい成長を見せてくれます。そして時には、自宅よりもゆっくり眠ることができた!と、スッキリした表情で帰宅する方もいらっしゃいます。

入居されている方の場合も、眠れない時の多くには理由があります。「翌日の予定が楽しみすぎて待ちきれず眠れない。」「昼間の興奮を引きずって眠れない。」「自分の思い通りにならず、気持ちが揺れて眠れない。」などなど…。睡眠は、安定した生活に欠かせない、大きな要因の1つです。『不眠は心の疲れのサイン』と言ったりもしますね。できるだけ毎日安心して就寝していただく為にも、夕方から入る世話人は日中や帰宅後の様子からご本人の状態を把握し、就寝に向けての支援を行います。

基本的な生活の流れは定まっていますが、上記の様な不安を抱えた場合は、どこかでつまずいてしまいます。予定や楽しみは、いつ伝えるのが良いか?興奮している様子が見られる時は、どこでどうやってテンションを落とすか?何を気にして、どの様に納得してもらおうか?など、常にご本人の様子や状態に合わせて、どの様に就寝までの気持ちを作るのかイメージし、世話人間で共有しながら支援を行っていきます。時には繰り返しの確認を行い、居室に何度も足を運び、暗い部屋で一緒に横になりながら、就寝までを見守ります。

と言っても、原因があるものばかりでもありません。自分でもコントロールできない思いや感情に、辛そうな様子を見せる事もあります。そんな時は、ドクターと相談した上で頓服薬等を上手に使わせていただきながら、安心した睡眠を促すようにしています。その為にも、頓服薬を服用する根拠・タイミングを決め、世話人間で状況を判断し、服薬後の観察もしっかり行い、記録を残すようにしています。一般的にお薬に抵抗感を持たれる方が多く、お薬を『良くないもの』『本人をおかしくするもの』のように捉えている方が少なくありません。お薬は『医療の支援』です。人の対応では補えない部分を支援してくれるパートナーです。服用にはドクターの所見と十分な知識を身につけて細心の注意を払っています。

生活の中には、気にしなければならぬ事、考えなければいけない事などが沢山あります。逆に、些細な事も無駄な事も沢山ありますが、それらの全てが積み重なって生活が成り立っています。「自分らしく、穏やかに、安心した生活をして欲しい。」そんな思いで、毎日四苦八苦しながら関わらせていただいています。眠れない方に日が変わっても根気良く付き合ってくれる世話人のみんなにも感謝しながら、明日からもみんなで生活していきたいと思えます。(担当 二宮)



## 今月の世話人のつぶやき (いよいよ雨やどり)

突然ですが、家ってなんででしょう?

入居者さんにとっては、日中活動先や仕事先から帰ってくる場所です。お風呂に入ったり、ご飯を食べたり、寝るところでもあります。入居者さんにとっては、仕事や日中活動、余暇の活動をするときに中心となる『生活』をしているところです。私たちも今住んでいる家を中心に仕事へ行ったり、どこかへ出掛けたりします。それはケアホームでも一般家庭でも変わりありません。

入居者さんは仕事の話、日中先でのこと、外出先での出来事や話題をいよいよへ持ち帰ってきては、入居者さん同士や世話人と話したり、時には相談したりしてくれます。

ある日、A君に「お家はどこ?」と聞くと「いよいよ雨やどり」と答えてくれました。A君にとって“いよいよが僕の家”と、いよいよを自分の生活の場として捉えているんだなあ~と感じる場面でした。他の入居者さんも同じことを言ったり、発語がなくてもリラックスしている姿を見ると「ああ、ここが今の家なんだなあ」と感じます。

世話人は朝、元気よく「いってらっしゃい!」と送り出し、帰宅した時は「おかえり♪」と温かく迎え入れながら、入居者さんの生活の中心にいつまでもいよいよ雨やどりがあ、安心して帰って来られる場所、何があっても帰るところがある。そんな所になっていければ入居者さんの生活は、より一層豊かになるのかなあと思えます。

(担当 稲葉)



## しまだ元気市に出店しました♪

7月26日(土)夕方5時から開催された『しまだ元気市』に出店しました。

今回、理事2人、父兄1人にグループホームに入居しているN君とI君が手伝ってくれました。

実は、前回の6月21日(土)の元気市にも出店した際には、用意した手羽先200本は好調で夜7時頃には完売してしまい、今回は100本増やして300本用意しました！！

当日4時頃から会場で準備を始めましたが、炭にうまく火がつかず手こずりました。そのせいで火力が弱く、手羽先の焼きあがりに時間がかかります。「今回はいつもより量が多いのに～」と焦りますが、その分、みんなでお客さんに声をかけてアピールしました。

それに加えて今回は、グループホームに入居しているN君のアイデアで“くじ引き大会”を行いました。手羽先1本お買い上げで1回くじが引けます。

景品は、N君が得意なUFOキャッチャーで獲得した沢山のぬいぐるみやフィギア、そして目玉はN君が懸賞で当選し獲得した「プレミアムモルツサーバーのフルセット」です！！もったいないとも思いましたが、N君は「もういらないし、くじ引きをやってみんなで楽しみたいんだ♪」と言って、くじを用意したり、景品の用意をしたりと張り切っていました。

残念賞は、うまい棒でしたが皆さん笑顔です。大物を引き当てるとガッツポーズする方も(笑)、おかげで手羽先の売上は好調で、一時は焼きが追いつかずお客さんに待っていただく事もありました。

思えばこの活動を始めた頃は、お客さんに声をかけるのが照れくさくて小声になってしまいましたが、今は『おいしい♪』と言ってもらえるのが心から嬉しいです、地域の人々とのふれあいを楽しませてもらっています。

今回は9月7日(日)9～12時に吉田町の小山城楽市で『イマジンの手羽先』を出店します。皆様のお越しをお待ちしておりますねっ♪(担当 平口)



## 今月の世話人のつぶやき(そろそろ雨やどり)

そろそろ雨やどり周辺の水田では稲が大きくなり、実が膨らみ始めています。毎日暑い日が続いていますが、入居者の皆さんは元気に過ごしています。

入居者のAさんは、血糖値の安定と健康の維持向上のために毎日ウォーキングをしています。毎日がんばって歩いています。しかし先日、足の裏に小さな水ぶくれができてウォーキングへは行かず「痛くて歩けない!」「病院へ連れて行ってくれないのか!」と世話人へ怒ってお話をされました。激しくお話をされるので女性の世話人は少し驚き困ってしまいましたが、翌日には通院し症状は軽く、医師からも「歩いてよい!」と言っていただき、元気に通所されました。Aさんが心身ともに元気で通所できることは世話人にとっても嬉しいことです。「靴は足に合っているか」「通所の荷物入れ過ぎで重くなっていないか」「服装はどうか」「寝具を整えて睡眠できているか」「居室の整理ができていないか」など、世話人が支援をさせて頂きながらAさんと一緒に毎日の生活と準備をしていくことが大切であることをあらためて痛感しました。

ぼちぼち雨やどりでは、男性8名の入居者さんが元気に生活しています。入居者のみなさんは、それぞれのペースや存在感、距離感を持っています。入居者さんのBさんは時々「ご機嫌がななめ」の時がありますが、入浴後に世話人の膝の上で耳そうじをしてもらって、耳もスッキリ、気持ちも満たされてニッコリでした(勿論、男同士ですが…笑)。先日は入居者さんからの提案で「花火をやろう♪」ということなり、「バケツの水!」「蠟燭は!」「ゴミはどうする?」と、みんなで準備をして花火を楽しみました。グループホーム内でもタオル交換、テーブル拭き、朝のゴミ出し、トイレ掃除、お風呂掃除など、身の回りのことを各々が役割をもってやってくれるようになってきました。みんなで一緒に楽しくすごすことが出来ることは素敵ですね…。少しずつですが、「みんなのお家・一体感」が芽生えてきた『ぼちぼち雨やどり』です。(担当 岡本)

### ◆◆ ご寄付のご協力をお願いします。 ◆◆

イマジンでは、障害を持つ方も、そのご家族も、この地域に安心して暮らしていくために地域生活を支援していきます。グループホームを始めとして建設費用や運営費用が多く必要となります。是非、イマジンの活動趣旨にご理解を頂き、皆様のご寄付のご協力をお願いします。

【振込先】 静岡銀行 島田支店 普通 0606771 ※お振り込みの際、氏名のご記入をお願いいたします。  
 特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通



## 平成26年度 正会員の募集をしています！

日ごろからイマジンの活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。NPO法人にとって正会員は必要不可欠な存在です。本当にありがとうございます。

平成26年度の正会員の募集をしています。年会費の受付は常時行なっています。新規の会員も継続の会員も大歓迎です。年会費はイマジンまでお持ちになっても、下記口座まで振り込まれても結構です。また、イマジンのサービスを利用されている方は引き落としも可能ですのでお申し付けください。イマジンの活動に引き続きご協力・ご支援をお願い致します。

☆寺岡 淳    ☆平井洋作    ☆山河勇治    ☆近藤光一    ☆高木幸有    ☆増田康秀    ☆小林一郎  
 ☆赤堀茂子    ☆市川健一    ☆今泉初音    ☆齋藤 亨    ☆仲田るみ子    ☆山村 勝

【年会費】正会員 5,000円 ・賛助会員(個人) 1,000円 ・賛助会員(団体) 20,000円

【振込先】 静岡銀行 島田支店 普通 0606771  
 特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通



## ヘルパーのよろこび

「暑いね～」が、挨拶代わりとなり、支援の様々な場面でも夏を感じています。

利用者さんと買い物の支援に行き「今日は何を買うの？」と尋ねると「アイス！」と元気な答えが返ってきます。また、入浴の支援では、どこのお宅も気温と反比例して湯温が下がり、着衣の枚数で「夏真っ盛りだね」と笑い合っています(笑)。

外出の際は慎重に計画を立てて、少しでも暑さがしのげるような工夫を考えています。先日、利用者さんと買い物(もちろんアイスも含まます♪)に向かう途中で、新しいグループホーム「ぼちぼち雨やどり」に寄ってみようという話になりました。到着すると、こちらに気づいた入居者のひとりが全開の窓から元気よく声をかけてくれました。「遊びにきたよ～」と歩み寄ると、二階へ上がる外階段の影から「こんにちは♪」と声が聞こえました。ここでは別のヘルパーと入居者が、散歩の合間にひと休み中。「ここすごく涼しいんだよ」「わー、本当だ！」なんて話をしていると、その声を聞いて別の涼スポットから？入居者、設備のメンテナンスをしていた職員までぞろぞろと出てきます。にぎやかに雑談し、気持ちの良い風で涼んでから、また、暑い日差しの下、買い物へ出発しました。

涼んだことで利用者さんも元気倍増！笑顔全快！です。何より楽しい時間だったからなのは言うまでもありませんね♪「みんな涼しい場所に集まるんだなあ～」と思わず笑ってしまうけれど、心身共に爽やかになれた夏の出来事でした。酷暑もやっと折り返してでしょうか。秋は、ぼちぼちで日向ぼっこ休憩ができるかな(笑)。(担当 増田)

## ◆◆ 地域コミュ活動 手羽先販売出店のお知らせ ◆◆

9月、10月と下記の日程にて、手羽先販売で出店する予定です。イマジンの活動を広報すると共に、障害者の存在を地域の方々に伝えていきたいと思っております。皆さんもご都合をつけて、是非、遊びに来てくださいね♪

日 時 平成26年 9月7日(日) 午前9時～12時  
 場 所 吉田町 小山城  
 『小山城楽市』

日 時 平成26年10月11日(土) 午前10時～午後2時  
 場 所 島田市民総合施設 プラザおおるり  
 『島田 ふれあい広場』

### 【連絡先】 特定非営利活動法人 イマジン

#### 障害者支援センターイマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20  
 TEL 0547-34-3370 FAX 0547-34-3371  
 e-mail imagine@za.tnc.ne.jp  
<http://www3.tokai.or.jp/imagine/>

#### 初倉事務所 (つつい雨やどり隣)

〒427-0113 静岡県島田市湯田1-1  
 TEL / FAX 0547-30-4117  
 e-mail npo-imagine@cy.tnc.ne.jp

